

次期千葉県高齢者保健福祉計画(令和3年度～令和5年度)における指標案

資料6-4

	次期計画理念・目標・施策	現計画目標値	指標案	現状値	現状値の年度	次期計画目標値	現計画の指標(参考)	当該目標が記載された他計画	担当課	備考		
基本理念	高齢者が個性豊かに生き生きと、安心して暮らし続けられる地域社会の実現	1	35.0%	高齢者が安心して暮らせる高齢者対策についての県民の満足度	22.8%	R1	35.0%	〃	総合計画(社会目標)	高齢者福祉課		
	基本目標	I 個性豊かに、健康で生き生きとした暮らしの実現	2	40.0%	高齢者の社会参加が進んでいると感じる県民の割合	28.7%	R1	40.0%	〃	-	高齢者福祉課	
		II 介護が必要になっても、安心して自分らしく暮らせる地域社会の構築	3	50.0%	介護が必要になっても自宅や地域で暮らし続けられると感じる県民の割合	36.3%	R1	50.0%	〃	-	高齢者福祉課	
基本施策	I-1 生涯現役社会の実現に向け、社会参加・生きがいづくりを支援する環境の整備の促進	4	80.0%	就業又は何らかの地域活動をしている高齢者の割合	男性:70.7% 女性:64.3%	R1	80.0%	〃	健康ちば21	現状値:健康づくり支援課 目標値:高齢者福祉課		
			82.0%	生涯大学卒業時アンケートで地域活動に参加すると回答した学生の割合	80.3%	R+					4の指標と趣旨が重複するため削除	
	I-2 健康寿命の延伸とともに自立した生活に向けた高齢者の心身の機能の維持・向上の促進	5		「元気ちば!健康チャレンジ事業」への参加市町村数	11市町村	R2	54市町村	新規	-	健康づくり支援課	県として推進する施策のため設定	
		6	46,000人	介護予防に資する住民運営による通いの場への高齢者の参加率	3.0%	R1	6.0%	介護予防に資する住民運営による通いの場への参加人数	-	高齢者福祉課	国の指標を基に設定(2025年に8%)	
		7		高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施を展開している市町村数	-	-	54市町村	新規	-	高齢者福祉課 健康づくり支援課 保険指導課	2024年度までに全ての市町村において実施を求められているため設定	
			60.0%	自分が積極的に健康づくりに取り組むことができる環境にあると感じている県民の割合	61.5%	R+					総合計画との整合により削除	
			男性:36% 女性:31%	運動習慣の割合の増加(65歳以上)	男性:44.3% 女性:40.5%	H30					現状値が目標値を大きく達成していたため削除	
	II-1 地域共生社会の実現を目指した誰もが互いに見守り支え合う安全・安心な地域づくりの推進	8	28.0%	地域住民が互いに支え合い、安心して暮らせる地域社会づくりが進められていると感じる県民の割合	29.4%	R1	増加を目指します	〃	地域福祉支援計画	健康福祉政策課		
		9		「ちばSSKプロジェクト」協定締結企業数	13社	R1	16社		「ちばSSKプロジェクト」協力店登録件数	-	高齢者福祉課	現計画の指標は達成していることから変更
		10		生活支援コーディネーター数	-	-	(219)	新規	-	高齢者福祉課	各地域包括支援センターあたり1人を目安として設定 現状値は今後調査予定	
		11		介護予防・日常生活総合支援事業における「多様なサービス」(訪問型及び通所型)に取り組む市町村数	32	R1	54市町村		介護予防・日常生活総合支援事業における「多様なサービス」(訪問型及び通所型)の提供事業者数	-	高齢者福祉課	現計画の指標は達成していることから変更 また、II-1の指標として整理
				高齢者の孤立化防止のためのネットワークを構築している市町村数	53市町村	R+					ほぼ目標値に近い現状値であるため削除	
	II-2 医療・介護連携の推進と地域生活を支える介護サービスの充実	12	66.0%	地域の医療体制に安心を感じている県民の割合	65.8%	R1	増加を目指します	〃	総合計画(社会目標)	健康福祉政策課		
		13	増加を目指します	第三者評価の受審事業所数	107	R1	増加を目指します	〃	保健医療計画	健康福祉指導課		
		14		「かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬剤師・薬局」の有無	医:59.1% 歯:65.5% 薬:43.0%	R1	増加を目指します	新規	総合計画(行政活動目標)	健康福祉政策課	アウトカム指標として適切であるため	
		15		地域密着型の在宅介護サービスを提供している事業所数	350事業所	R1	増加を目指します		「定期巡回随時対応型訪問介護看護」を実施している市町村数	-	高齢者福祉課	在宅介護において、(看護)小規模多機能型居宅介護などのサービスが増加することも重要であることから、指標に設定 ※市町村計画の取りまとめ後決定
		16	2,400人	主任介護支援専門員の人数	2,103人	R1	2,400人	〃	総合計画(行政活動目標)	高齢者福祉課		
				退院支援を実施している診療所数・病院数	133	H28						個人情報保護の問題があり、今後の進捗管理が困難なため、削除
				在宅患者訪問診療実施診療所・病院数	737箇所	H28						個人情報保護の問題があり、今後の進捗管理が困難なため、削除
			介護予防・日常生活総合支援事業における「多様なサービス」(訪問型及び通所型)の提供事業者数	592	R+						12へ	
		共生社会という考え方を知っている県民の割合	38.0%	R+						本指標は障害者との共生を意図したものであり、地域共生社会との混同を避けるため削除		
基本施策	II-3 高齢者が暮らしやすい住まいづくりの推進	17	増加を目指します	住生活に関する満足度(65歳以上)	74.1%	R1	増加を目指します	〃	千葉県住生活基本計画	住宅課		
		18	60.0%	高齢者の居住する住宅の一定のバリアフリー化率	38.8%	H30	60.0%	〃	千葉県高齢者居住安定確保計画	住宅課		
		19	30,464床	特別養護老人ホーム整備定員数(広域型・地域密着型)	27,827床	R1	増加を目指します	〃	地域福祉支援計画	高齢者福祉課	※市町村計画の取りまとめ後決定	
			3.0%以上	65歳以上人口に対する高齢者向け住宅等の割合	2.5%	H30					来年度、次期高齢者居住安定確保計画において新たな目標を検討する予定であり、現時点で設定困難なため削除	
	II-4 地域包括ケアシステムを支える人材の確保・育成・定着に向けた取組の推進	20	増加を目指します	医師数	12,142人	H30	13,146人	医師人数	保健医療計画	医療整備課	指標の名称を修正	
		21	増加を目指します	看護職員数	58,508人	H30	増加を目指します	〃	医療介護総合確保計画	医療整備課		
		22	96,592人	介護保険関係介護職員数	85,135人	H30	102,742人	〃	-	健康福祉指導課		
		23	低下を目指します	看護職員の離職率	12.8%	H30	低下を目指します	〃	医療介護総合確保計画	医療整備課		
		全産業と同じ水準(R1:15.8%)	介護職員の離職率	18.8%	R1	全産業と同じ水準	〃	千葉県福祉人材確保・定着推進方針	健康福祉指導課			
	II-5 認知症の人やその家族などに対する総合的な支援の推進	25	490,000人	認知症サポーターの人数(累計)	503,189人	R1		〃	総合計画(行政活動目標)	高齢者福祉課		
		26	500人	認知症サポート医の養成人数(累計)	500人	R1		〃	総合計画(行政活動目標)	高齢者福祉課		
		27		企業向け認知症サポーターの養成人数	84,141	R1	96,000人	新規	-	高齢者福祉課	アウトカム指標として適切であるため	
		28		市町村におけるチームオレンジの設置数	-	-	32	新規	-	高齢者福祉課	アウトカム指標として適切であるため	
			高齢者人口10万人に対する認知症の精神科病棟での入院患者数	187.6人	H29						数値の公表が遅く、進捗管理に支障があるため	
			認知症対応型共同生活介護(グループホーム)利用者実績(地域密着型サービスの利用状況)	6,968人/月	R+						利用者が多いことが一概に良いとは言えず、県の施策効果との関連が26～29の指標と比べてわかりにくいいため削除	
		特別養護老人ホーム利用者実績(施設サービス利用状況)	25,869人/月	R+								
		認知症対応型通所介護利用実績(地域密着型サービス利用状況)	13,349回/月	R+								
II-6 地域包括ケアシステムの推進や介護給付適正化に向けた市町村の取組支援	29	54市町村	地域ケア推進会議等の地域課題の解決を目指す会議を実施している市町村数	38市町村	H30	54市町村	〃	総合計画(行政活動目標)	高齢者福祉課			
	30		地域包括支援センター評価指標の得点率(県平均)	74.0%	R1	80.0%	地域包括支援センターの設置数	-	高齢者福祉課	現計画の目標にほぼ達しており、今後は機能強化を図っていくため		
	31		介護給付適正化に向けた主要5事業すべてを実施している市町村数	10	R1	増加を目指します	新規	-	高齢者福祉課	※市町村計画の取りまとめ後決定		
		70.0%	地域包括ケアシステムの認知度	36.4%	R+	70.0%				施策での指標設定はしないが、今後も普及啓発に努めていく		